全顎治療への道

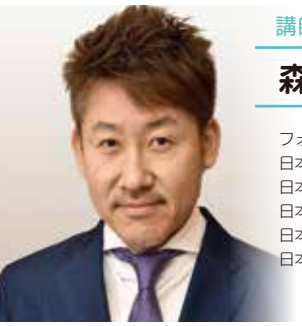
補綴前処置としての矯正治療

こんな時どうする？ 残根・病的な歯の移動　どうしたら長持ちするの？ 補綴の前に考慮するべき事

講師

中島 稔博 先生

なかしま歯科クリニック院長
日本顎咬合学会指導医
日本歯周病学会会員
日本臨床歯周病学会認定医
日本包括歯科臨床学会会員
Osseointegration Study Club of Japan 正会員
日本審美歯科協会会員



講師

森田 憲司 先生

フォレスト歯科矯正歯科院長
日本顎咬合学会認定医
日本臨床歯周病学会会員
日本補綴歯科学会会員
日本口腔インプラント学会会員
日本審美歯科協会会員

我々の日常臨床において、補綴物除去後にみられる歯肉縁下のう蝕、歯周病の進行による前歯のフレアーアウトや、歯の喪失に伴う近心傾斜、欠損による対合歯の挺出などによって、適正な歯冠形態の回復が困難となる場面には、よく遭遇するのではないだろうか？そして、全顎的治療の経験が少ない先生方にとっては、どのようにそれを診断し、どのような治療選択が適正なのか、また病的歯牙移動などの状況にどのように対処すれば良いか悩む場面が多いのではないだろうか？さらに全顎的な咬合再構成が必要な場合、全顎的な歯列のアライメントが必要になることもあるが、実際にどのように手をつければ良いかわからない先生方も多い思う。

そこで本セミナーでは、日常臨床でよく遭遇する、全顎的な治療が必要な症例を例に、その診断や、補綴前処置としての残根保存のための矯正的挺出、アンカースクリューを使用した歯の移動、簡単な全顎的なアライメントのための矯正治療の実際の手技、勘所について実習をメインに習得していただきたい。

1日目

1. 顎口腔系を長期維持安定させるために
2. 診査診断のための資料採取
3. 治療計画の立案
4. なぜ補綴前矯正が必要なのか、行うことのメリット
   - カリエスによる歯冠崩壊症例のワークショップ
   - 矯正的挺出症例 [講義]
   - 残根の矯正的挺出 [実習] ワイヤーベンディングと装置装着

2日目

5. TAD を用いた歯の移動 [講義]
   - 欠損放置後の近心傾斜歯のアップライト [実習]
   - 欠損放置後の挺出対合歯の圧下 [実習]
6. 必ず上達！矯正臨床より　総合的治療の中の矯正治療の応用
7. 何を目的として矯正治療を応用するのか
   - ペリオによる病的な歯の移動症例のワークショップ
   - 前歯部フレアーアウト症例 [講義]
   - レベリング [実習]
   - 前歯部クラウディング症例 [講義]
   - レベリング [実習]
   - 臼歯部クラウディング症例 [講義]
   - レベリング [実習]
8. まとめ

開催日　2019 年

11 月 30 日 (土)　14:00 ～ 19:00

12 月　1 日 (日)　9:30 ～ 16:30

会　場　ヒューリックカンファレンス ROOM5　JR浅草橋駅より徒歩 1 分

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-22-16 ヒューリック浅草橋ビル 3F

定　員　20 名

受講費　98,000 円
（豚下顎代・材料費・昼食代・懇親会費・税込）

PayPal 新規登録無料 カードのポイント貯まる

注意事項
1. お申込み後、オンライン決済、又は銀行振込にて受講料をお支払ください。（サイト上にて支払方法が選択できます）お振込みの場合、手数料はお客様ご負担にてお願いいたします。
2. 受講料の入金をもって正式なお申込みとなりますので、お支払は速やかにお願いいたします。尚、キャンセルの場合の返金はいたしかねますので予めご了承下さい。
3. 定員に満たない場合には開催を中止することがあります。
4. ご記入いただいた個人情報は、諸法令に準拠した指針に基づき適切に取扱います。
5. 記載内容は一部変更される場合があります。

主催 / お問合せ

歯科セミナードットコム事務局
（株式会社歯医キング内）
〒273-0865 千葉県船橋市夏見 6-19-11
TEL　047-409-3090
EMAIL　admin_39@d-seminar.com

お申込み　WEB または FAX にてお申込みください

歯科セミナードットコム
https://d-seminar.com

スマホからもお申込みOK！

FAX 047-413-0493

お申込み日　西暦　　年　　月　　日

フリガナ

御氏名

□開業医　□勤務医

※必須
E-MAIL

@

貴医院名

医　院
御住所　〒　　都道府県

TEL

FAX

※ご連絡はメールで行いますので、必ず PC で確認可能な E-MAILアドレスを明記してください。（携帯キャリアメール不可）